SUS POWER AIR CLEANER CORE-TYPE

SUS POWER CORE TYPE LM

ADVANCE POWER AIR CLEANER

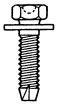
取扱説明書

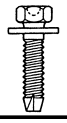
この度は BLITZ AIR CLEANER を御買い求め頂き誠にありがとうございます。
作業に入る前に必ずパーツリストと照らし合わせ、部品がすべて揃っている事を確認して下さい。

■装着可能車輌■　注）適合情報は変更される場合があります。詳しくは弊社 Web サイトをご覧下さい。
□車　　名：TOYOTA　エスティマ/アルファード/ノア/ヴォクシー
□型　　式：ACR30W/40W　ANH10W/15W　AZR60G/65G
□エンジン：2AZ-FE(エスティマ/アルファード)、1AZ-FE（ノア/ヴォクシー）
□年　　式：00/03-06/01（エスティマ)、02/05-08/05（アルファード)、04/08-07/06（ノア/ヴォクシー）
□製品番号：26067/56067/42067/59067

■重　要　事　項■　≪本製品を装着される前に必ずお読みください≫
□本製品はノーマル車輌を基準に製作されています。社外品（純正品以外）のパーツ（パイピングＫＩＴ、ブローオフバルブ等）を装着されている場合や事故歴のある車輌の場合は本ＫＩＴの装着ができない場合があります。
□本製品を上記車両以外に装着したり改造した場合、当社は一切責任を負いません。
□取り付け作業は平坦で安全な場所で、エンジンを完全に冷やし、パーキングブレーキ等をかけて車両を確実に停止させて行って下さい。一般道、交通の妨げになる場所での作業は行わないで下さい。
□車輌のバラツキにより、コンピューターセッティングが必要な場合もありますので、ご了承下さい。
□エアフロアダプター部のボルトの締付けトルクに注意して下さい。過度なトルクでの締付けは、破損の原因となります。

■アタッチメント部パーツリスト■

アダプター	エアフロアダプター	ステー	ブローバイホース	スペーサー大	M6×15	M6×20
1	1	1	1	1	2	 4

M8×35	M6ナット	M4×15	スペーサー	タイラップ	整流フィン	
 1	5	2	2	4	1	

●SUS POWER LM をご購入の方へ

■コアパーツリスト■

クリーナー本体		バンド	
	1		1

※アタッチメント部パーツリストも合わせてご確認下さい。

■メンテナンスについて■　**＜商品メンテナンスの重要項目です＞**
1）フィルター先端部が奥に当たるまで、フィルターをしっかり押しつけた状態でバンドを締め付けて下さい。
2）エアーでのフィルター部（濾材）の洗浄はフィルター部（濾材）を外さないで行なって下さい。ステンレスメッシュがほつれる原因となります。
3）フィルター部（濾材）が汚れた場合はフィルター部（濾材）を交換（別売り）して下さい。その際ガスケットエレメントも必ず交換して下さい。
※弊社 SUS パワークリーナーウォッシャー、クリーナーメンテナンスキット他社クリーニング製品は使用出来ません。
4）フィルター交換の際はフィルター部のステンレスメッシュが必ず外側を向くようにセットして下さい。
5）センターボルトは工具を使用せずに、手で締め付けるようにして下さい。
※推奨トルク：0.49～0.69N・m）
※過剰な締め付けトルクによる破損につきまして弊社は一切の責任を負いません。

●SUS POWER CORE TYPE をご購入の方へ

■コアパーツリスト■

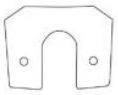
クリーナー本体		バンド	
	1		1

※アタッチメント部パーツリストも合わせてご確認下さい。

■メンテナンスについて■　**＜商品メンテナンスの重要項目です＞**
1）定期的にコアを取り外し中性洗剤で洗浄してください。
※性能維持の為に 5000km ごとの洗浄を推奨致します。

株式会社　ブリッツ　　URL　http://www.blitz.co.jp

●ADVANCE POWER をご購入の方へ

■コア部パーツリスト■											
クリーナー本体		バンド		クーリングシールド		ロックプレート		M5六角頭ビス			
	1		1		1		3		6		
M5六角レンチ		保護テープ									
	1		1								

※アタッチメント部パーツリストも合わせてご確認ください。

※キットでお買い上げの場合は、クリーナー本体とシールド・プレートはすでに組み付けられています。

■可変式クーリングシールドの調整方法■

アドバンスパワーエアクリーナーでは、クーリングシールド部の高さを調整できる「可変式クーリングシールド」を採用しています。お買い上げ時の状態(最小)では取り付け時にバンドが締め付けられない場合があるほか、車両によっては取り付け後に調整が必要となる場合があります。付属の工具を使用して調整してください。

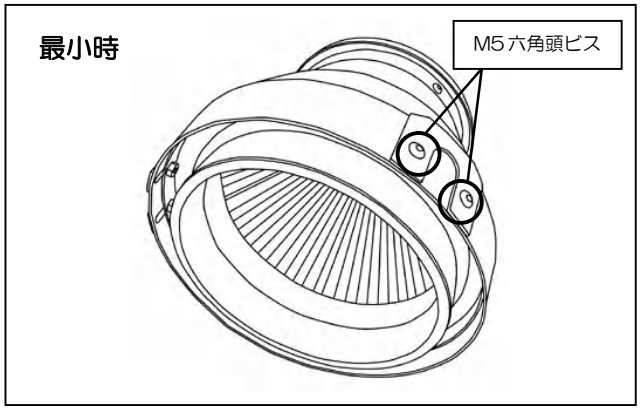


図 1

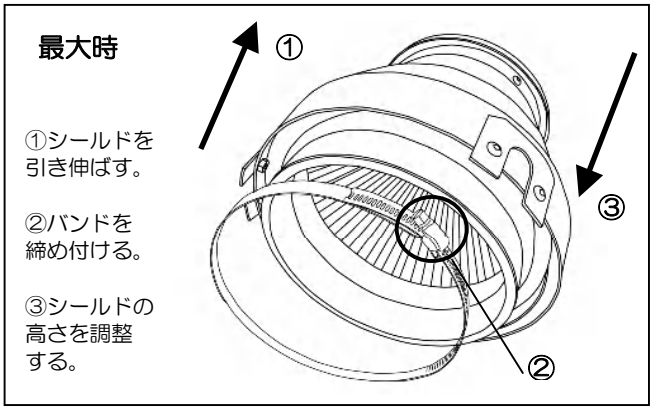


図 2

手順

3 つのロックプレートそれぞれに 2 ヵ所ずつある M5 六角頭ビスを、付属の六角レンチを使用して緩めます。6 ヵ所全てが緩んだ状態でクーリングシールドを引き伸ばし、高さを調整します。

最小の状態（図 1）ではアタッチメントに取り付ける際に、バンドがシールドに隠れて取り付けにくい場合があります。一度引き伸ばしたあとにバンドを締め付け、周囲に干渉しないようシールドの高さを調整してください（図 2 参照）。
シールドの高さを調整したあとは必ずビスとナットを締め、シールドが固定されているかを確認してください。

※M5 六角頭ビスを破損させないようご注意ください。

※定期的にまし締めしてください。

ご注意！ 1）車体各部に干渉しない位置に調整してください。

2）車体の経年変化及びバラツキによりクーリングシールドのファンネル部分が車体に干渉する場合があります。その際は、保護テープを貼るかファンネルを取り外してください。
（別途 M4 六角レンチが必要になります。）

※以上で、可変式クーリングシールドの調整は終了です。

■メンテナンスについて■　＜商品メンテナンスの重要事項です＞

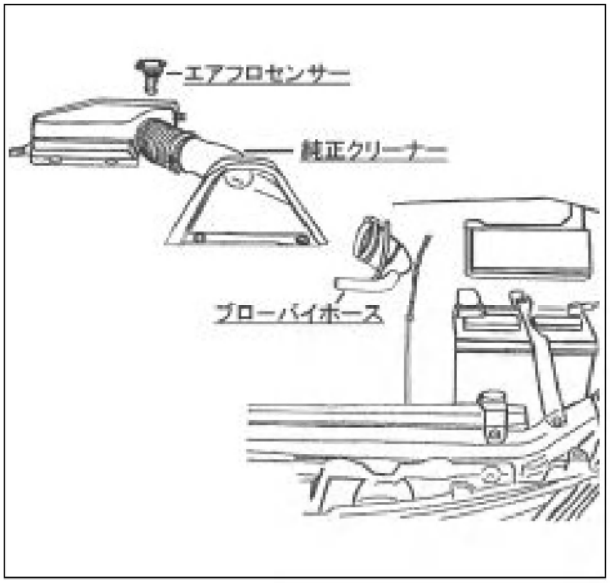
フィルターの交換及び清掃に関して

●定期的にコア本体を取り外し中性洗剤で洗浄してください。
※性能維持の為に 5000ｋｍごとの洗浄を推奨致します。
※クリーナー部の汚れが酷い場合や破損している場合は、別売りのクリーナー本体をお買い求めください。

ご注意！ 1）他社メンテナンスキット及び灯油等によるフィルター清掃はエンジン損傷の原因になります。
弊社の保証外にもなりますので、絶対に行わないでください。

2）ロックプレート取り付け／取り外しの際、M5 六角頭ボルトを破損させないようご注意ください。
弊社にて作業者のミスによる損傷と判断させて頂いた場合は保証外となります。ご了承ください。

①エスティマ／アルファード取り付け手順



手順１．ノーマルクリーナーの取り外し

① エアフロセンサーのコネクターを外し、
クリーナーケースに固定されている
ケースステー及び配管類を外してください。

② ノーマルクリーナーをクリーナー
ケースごと取り外してください。

③ ケースよりエアフロセンサーを取り外
してください。

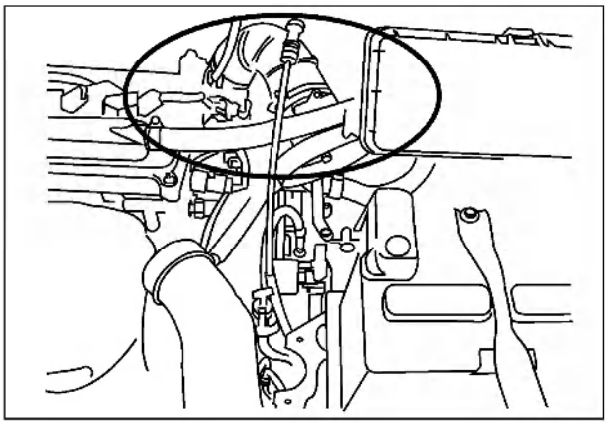
※センサーのＯリングを破損しないよう
注意してください。

④エアフロ配線を止めている２箇所の
配線止めを外してください。

※配線の取り回しの為

⑤純正ブロバイホースを外します。

※付属ホースと交換の為



手順２．純正インテークホースの角度変更及び
ブロバイホースの交換

① 右図を参考に純正インテークホースを約６０度
手前に回転させます。

② 純正インテークホースに付属のブローバイホース
を取り付けます。

※付属のタイラップでしっかり固定してください。

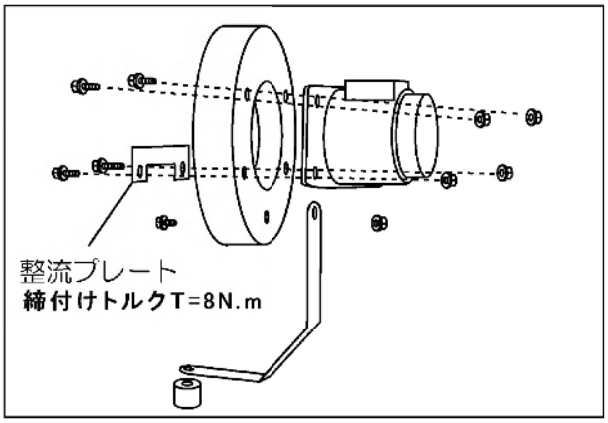
手順３．アタッチメントの組み立て

※各作業は仮固定のまま行い、全体の位置
を調整しながら最後に増し締めしてください

① アダプターにエアフロアダプターおよび
ステーを付属ボルト、ナットを使用
して組み立ててください。

※ エアフロセンサーには、M4×15 および
スペーサー小を使用して下さい。

※ ステー固定は M6×15 を使用し、その他
の部分には M6×20 を使用してください。
図の部分に整流プレートを共締めします。



手順４．クリーナーの取り付け

① 手順３で組み立てたアダプターをノーマル
インテークパイプに取り付けます。

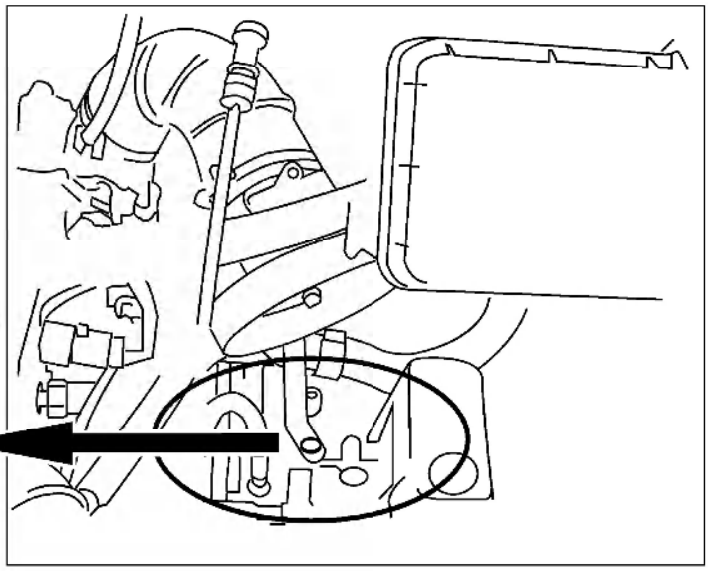
② ステーは右図を参考に M8×35 及び
スペーサー大使用して取り付けてください。

※ ステーとミッションケースの間にスペーサー
を入れてください。

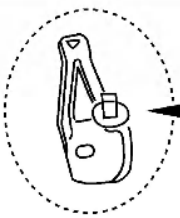
③ アダプターにクリーナー本体を取り付けます。

④ クリーナーが車体と干渉がないのを確認
の上、各部をまし締めします。

※定期的にまし締め点検を行ってください。



このブラケットを取り外し、留まっていたボルト
穴を利用する。



②NOAH／VOXY取り付け手順

手順1．ノーマルクリーナー取り外し

① 図1の中央左上のトランジスターＡＳＳＹを取り外し、クリーナーへのアクセスを確保します。
② 純正サクションホースバンドを緩め、エアフロのカプラーを抜き取り、アッパーケースを外します。ロアケースにクリップ2個で固定されています。同時にフィルターも外します。
③ ロアケースを外します。3本のボルトで固定されています。ハーネスがロアケースにクリップで固定されていますので、同時に外します。外したハーネスはテンションが掛からないように周囲のハーネスと、本製品付属のタイラップで固定してください。取り外したボルトは後ほど使用します。（図2参照）
④アッパーケースに取り付けられていたエアフロセンサーを取り外します。後ほど使用しますので保管してください。

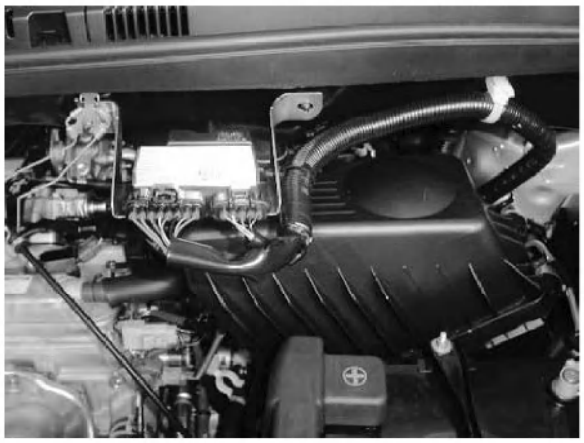


図1.ノーマルクリーナー

図2.ロアケース

手順2．アタッチメントの組み立て

※各作業は仮固定のまま行い、全体の位置を調整しながら最後に増し締めしてください。

① コアアダプターにエアフロアダプターおよびステーを付属のボルトとナットを使用し組み立ててください。（図3参照）
② 手順1－④で取り外したエアフロセンサーは、M4×15とスペーサー小を使用し本製品付属のエアフロアダプターに固定します。スペーサーの　紛失にご注意ください。
③ ステーの固定はM6×15を使用します。他の部分はM6×20を使用します。整流プレートは使用しません。

手順3．クリーナーの取り付け

① 手順2で組み立てたアタッチメントをサクションパイプに固定します。純正ホースバンドを使用してください。
② ステーを純正クリーナーロアケース固定ブラケットにスペーサーとともに取り付けます。純正ブラケット→スペーサー→ステーの順で、手順1－③で外した純正ボルトを使用し固定します。
③ アタッチメントにクリーナーコアを取り付けます。各部干渉がないかご確認ください。
④ 手順1－①で外したトランジスターＡＳＳＹを元の位置に取り付けます。

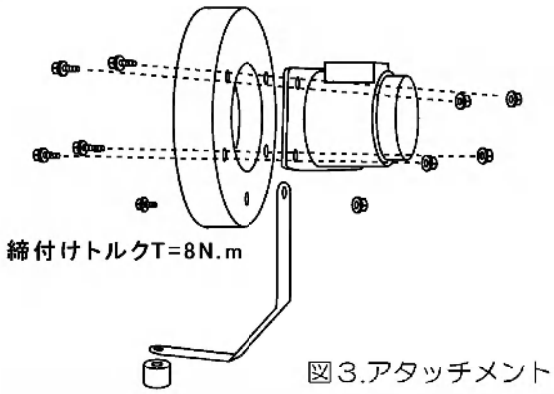


図3.アタッチメント

注意事項．エンジンチェックランプ点灯およびアイドル不良など

① 車輌個体差により、エンジンチェックランプ点灯などの現象が発生する場合があります。原因としましてはエアフロセンサーの固体差や、経年変化による動作不良など様々です。エアフロセンサーを洗浄しますと現象が解決する場合があります。

② アイドリング不良などの症状が発生しました場合はバッテリーアースを一旦取り外し、5分程度たちましたら再度取り付け、始動し、そのまま5分ほどアイドリングさせてください。この方法でアイドリング学習しなかった場合は、エスティマの項目を参考に整流プレートを取り付けてください。

定期的にメンテナンスをおこなってください。特にステー取り付け位置などは緩みますと揺れに耐えられずステーが折損する可能性があります。

図4.ステー固定

開発・製造・発売元　株式会社ブリッツ
所在地　〒202-0023　東京都西東京市新町 4-7-6
連絡先　0422-60-2277

取扱説明書番号　26067009
初版作製年月日　2011.12.1